

かつまが丘

鹿島中学校 P T A
文化研修部 発行

平成 24 年度版
平成 25 年 3 月 4 日

共にがんばりましょう

P T A 会長 青山 豪太郎



松江市 P T A 連合会では、今年度から 2 年間「メディア対策特別委員会」という組織を立ち上げ、メディア対策に力を注ぐ事になっています。先日もメディアの利用状況等に関するアンケートにご協力を頂きました。ありがとうございました。

集計結果も出ていますので、近いうちにお知らせしたいと思っております。

私も文化研修部長をしていた昨年度までの 2 年間に、「メディア対策」に関わる機会を頂きましたので、この話題に関しては「ちょっと知った」気でいましたが、

市 P T A 連合会主催の研修会に出席した際に、その思いは打ち砕かれました。

まず、スマートフォンの普及による新しいサービスやアプリの発展が、今までのスピードを遥かに越えるスピードで進んでいる事。次に、大人たちの想定していないような使い方を、子供たちが行っている事。さらに、パソコンや携帯電話だけでなく、それらのサービスがあらゆる情報機器で提供され始めている事など、2 年前には想像できなかった状況が、現実のものとなってきています。私もスマホを日々使っていますが、自分も使っているアプリに危険が潜んでいる事に全く気づかなかった事に、恐怖を覚えました。

P T A の役員を引き受け、このような研修等に参加させていただいて初めて知り得た情報がたくさんありますので、次年度以降は他の P T A 会員の皆さんにも、お伝えして行かなくてはならないと感じています。

また、皆さんも自分から積極的にこういった情報を入手して行く努力をしないと、子供との距離が離れる一方となってしまうのではないのでしょうか？

2 年前とは状況が大きく異なってきているとは言いましたが、幸いな事に親としてしなければならない基本的な部分は変わってはいません。メディアに触れさせる前に、各家庭でのルール作りから始めましょう。いくつになっても勉強する事は必要なんだと痛感させられるこの頃です。共にがんばりましょう。

最後になりましたが、今年度より P T A 会長をおおせつかりしましたが、不慣れな事もあり、ご迷惑をおかけした事もあるかもしれません。申し訳ありませんでした。次年度も会長をさせていただきますので、今年度の反省を踏まえてより活発な活動としていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

初めての学年行事

一年部部長 佐藤 知子

早いうちに役員をしておこうと立候補し、まさか負けるとも思っていませんでしたがジャンケンに大負けし、学年部長をすることになりました。1 年での大きな行事は P T A ビーチバレーボール大会と学年行事ということでした。さて、どうしようかと途方に暮れる間もなくその日のうちに 1 年役員さんと先生のおかげで学年行事の日程及び内容がさっさと決まり、ビーチバレーボール大会をしまね家庭の日である 9 月 16 日に開催しました。役員さんの声掛けの成果もあり、総勢 91 名の参加で盛り上がり(?) ましたよね。

当日は蒸し暑かった記憶です。1 組 2 組関係なく親子それぞれ 4 チーム編成し、トーナメント戦で最終的に親と子で決勝戦をしました。ここで負けては親の威厳が保てないので、みなさん必死で戦い、見事親チームが優勝しました。審判、ラインズマンも特に誰がするとも決めず空いている人がしましようと呼びかけ、片づけもみんな協力し、けが人もなく無事終了することができました。いい加減な私にみなさん協力していただいて本当にありがとうございました。

最後に小学生から中学生へと心も体も変化する中で、うちの子は言うことは全く聞かないし、戸惑うことも多々あります。自分も通ってきた道ですし、がみがみ言ってもしょうがないかなあとも思います。が、がみがみ言いたくなります!! 温か〜く見守るしかないですかね? そんなこんなで 2 年生もまたよろしく願いいたします。

子どもたちの周りに美しいものを

校長 水間 満



鹿島中学校の生徒昇降口のところに、パンジーを植えたプランターが並べられています。これは本校の P T A 福祉厚生部の皆様によるものです。ありがとうございます。それから、職員玄関と多目的ホールのところには、素敵なお花が生けてあります。これは古浦にお住まいの山本マツ子さんがボランティアで生けてくださっているものです。

花は見る者の心をやさしくしてくれます。山本マツ子さんは、「生徒さん方が美しい花を見ることで、少しでも心が豊かに育ってくれればと思って…」と私に言われました。本当にありがたいことだなあと感謝しています。

子どもたちの周りに美しいものがあるということはとても大切なことだと思います。花に限らず、書画でもいいですし、お庭でも、また、音楽でももちろんいいです。身の回りのいろいろな物がきちんと整頓されているだけでもよいと思います。さらに、言葉もまた大切なものです。あたたかい言葉や力強い言葉、美しい日本語にもたくさんふれさせたいです。

さて、親の思い通りにならないのが子どもというものですが、子どもたちの周りの空気をあたためてやることで、やがて子どもたち自身が自分の蕾(つぼみ)を静かにふくらませ始めるのではないのでしょうか。たとえそれがゆっくりゆっくりではあっても…。

ゆたかな人、ゆたかなふるさと

P T A 副会長 井上 祐一

この 2 年間の P T A 役員経験は、会社生活一辺倒の私には新鮮に感じる事が多々ありました。見ず知らずの方々色々な事を成し遂げる事は、仕事も同じなのですが、非常にエネルギーが必要です。然し P T A と仕事とは明らかに異なります。まず、基本的に利害関係が存在しません。最終目的は、自分たちの愛する子供たちが如何に豊かな人に育ってくれるのかを学校や地域と一緒に目指す事ではないのでしょうか? 目的が同じ人達と様々な活動を通して親も子と共に成長していけます。

この年齢になっても人としての成長を感じ、以前より豊かな気持ちも感じられます。豊かさとは決してお金や財産を沢山持っている事ではありません。心身が健康で、いつも心を燃やし続けられる夢や目標がある。そしてその夢や目標を応援してくれる仲の良い家族や信頼できる友人が沢山いて、感謝や優しさが溢れる環境がある事。豊かさの尺度は人それぞれ異なります。私は一人ひとりの心の持ちようではないかと思っています。その心を育てるのは育った環境によるところが大です。

鹿島町で暮らす私達は、都会には無い豊かな恵みを知らぬうちに体現しています。その豊かな海や山、そして穏やかで優しさに溢れる人々が居る環境があります。それは私たちの大きな財産です。高校を卒業すれば、この町を離れる人も多いでしょう。然し、いつも心の中にはこの豊かさに溢れる“ふるさと鹿島町、が待っている事を忘れないでください。そのふるさとを誇りにできる“ゆたかな心”を鹿島中学校での生活の中で感じられる感性を身に付けて頂きたいと願います。

学年行事って何するの?

二年部部長 川上 浩二

二年生に進級し、学年行事として佐太公民館で先生方と保護者の懇親会を 6 月 17 日に P T A のスポーツ大会の後で行いました。先生方、選手の活躍で二年生チームの優勝も有り、参加された方に良い報告ができました。12 月 16 日には親子と先生方とで松江センターボウルでボウリング大会を行いました。

子供と大人に分けて 2 ゲーム行いました。昨年もボウリング大会だったのでみんな上達しているようです。ストライクやスペアを取った後は盛り上がっていました。子供と大人、男女別で集計に時間がかかりましたが、各賞を発表し、子供たちには参加賞を渡しました。役員さん、保護者の皆さん、先生方の協力が有り、学年行事を終えることができました。ありがとうございました。

食育について

三年部部長 山本 恵美子

早いもので我が家の長男ももう少しで中学校も卒業。味覚ももう定まる年齢に達していると思われます。我が長女を産んだ17年前は「食育」という言葉はあまり聞いた事がなかったような気がします。ですが、私なりに好き嫌いない立派な大人になって欲しいと願い栄養バランスを考え離乳食を作った記憶があります。しかし、今や、コンビニやスーパーの惣菜、ファストフードなどが普及する食文化の中厳しい社会になっています。実際働くお母さんも多くそういう物に頼らざるをえない状況もあると思います。我家の子供達もあれほど好き嫌いのない人間にと願い育てたはずなのに…と思い反省の日々です。そもそも食育とは何ぞや…と。食事は子供達に一番伝わりやすい愛情表現だと思います。全般的に食べる事自体に関心が無くなっているのも事実です。「何でもあるから好きな物だけ好きなだけ食べればいい」その結果人間の五感の一つである「味覚」の崩壊があると思います。人生80年の時代味覚は人の人生を左右するものではないでしょうか。原点から見つめなおし「食べる事の大切さ、食べ物大切さ、作る人の大切さ」を改めて知る。それが食育ではないでしょうか。

「中学校生活」

生活指導部部長 中村 頼史

月日が経つのはとても早いもので、親子で緊張しながら臨んだ入学式がつい先日のことのように思えますが、卒業まで残りわずかとなりました。特に三学期は受験、その他でとても早く感じます。また、小学校の6年間とは大きく違い、子どもの成長がとても早く、大きくも感じられました。子ども同士の付き合い方、大人との接し方、勉強への取り組み、部活動、そして後輩として、また、先輩としての人間関係等、中学校生活を重ねる中で一回りも二回りも大きく成長したなあと感じました。(身長はなかなか伸びませんが・・・)それと同時に私たちも親として、どの様に子どもと接していけばいいのか夫婦で相談することも増え、色々と考えさせられた三年間でした。PTA活動については、先生方に助言していただき、皆さんと和気あいあいと活動することができ、とても有意義なものとなりました。快く協力していただいた部員の皆さんに心より感謝いたします。ありがとうございました。終わってみればとても早い三年間でしたが、この経験を春に入学する下の子にも生かしていければ、と思います。

変わるもの、変わらないもの

環境保健部部長 青山 昭雄

最近、文部科学省が学校週6日制の復活を検討しているというニュースが報道されています。実施時期はいつなのか、毎週なのか、といった不明確な点も多いのですが、所謂「ゆとり教育」に対する評価への対応のようです。制度や方針が変わることで、子どもたちや教育現場に混乱が起きないことを願っています。さて、現在中学生である子どもたちはもとより、これから社会人となる若者たちは「ゆとり教育」世代であると同時に、私たち世代にとってのテレビや冷蔵庫と同様に、物心ついた時にはパソコンやインターネット、携帯電話が既に身の回りにあつた世代です。言い換えれば、肉声や表情を介さず、そして相手の状況を考えることなくコミュニケーションをとる方法(電子メールなど)を当たり前のこととして育った最初の世代です。その結果(と断定はしませんが)、進学や就職で人間関係を一から構築する必要が生じた若者の中には、うまく適応できない者が少なからずいる、という実態も指摘されています。今は限られた人間関係の中で過ごしている子どもたちも、そのうち見知らぬ人たちと出会い、その中に飛び込んで行くこととなります。しかし、時代は変わっても生身の人間が相手である限り、そのコミュニケーションの基本は昔と変わらないものであるはずで、相手に敬意を払い、信頼していることを伝える「あいさつ」

と「笑顔」の大切さを子どもたちに教え、新たな出会いの第一歩を手助けしてやるのが、今も昔も変わることなく親の最低限の務めであると考えている私は、もしかしたら「変わらない」だけなのかも知れません。最後になりましたが、この一年のPTA活動を通じて多くの方にお世話になり、大変楽しい一年になりましたことを、紙面を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

みすずからのメッセージ「みんなちがって、みんないい」 福祉厚生部部長 青山 幸栄

みすずの詩がテレビCMで流れたとき、みんな「そうそう」って頷いたはず。そう、「みんなちがって、みんないい」。

みんな頷いたはずなのに子供の顔を見れば愚痴ばかり。まわりの子供と比べては文句ばかり。大丈夫？娘の友達にはスポーツ万能の子がいる。ダンスの上手な子がいる。いつも笑ってみんなに優しい子がいる。とてもきれいな字を書く子がいる。そして雑学王だっている。でもそんな子供たちの素敵なところは成績表には入らない。数学の点数も英語の点数も上がらない。だから親も認めない。

でもおじいちゃんやおばあちゃんちょっと違う。長く生きてて、子供も育て上げているから、学校の成績だけがすべてじゃないってわかってる。他の子と比べないし、頑張れって言わない。みんなちがって、みんないいよね。

お勉強の得意な子はお勉強で勝負してください。そしてスポーツの得意な子はスポーツで。優しい子はその優しさを十分に発揮できる仕事を見つけてください。ダンスや歌で活躍することもできるから、だからみんな大丈夫。

私の娘は料理も洗濯も掃除も自分一人ですることができる。私が何日留守にしても大丈夫。これが娘のすごいところ。

みんなちがったすごいところがある。自慢できることをもっている。だから大丈夫。少しぐらい不得意なことがあってもそれは大人も同じはず。得意なことを伸ばせばいいんだから、自分の子供のすごいところ、みつめてみませんか。

「みんなちがって、みんないい」よね、お父さん、お母さん!

お礼

文化研修部部長 山崎 日出夫

今年は、松江市PTA連合会の会報委員でもあり、市P連会報の『きらりまつえ』を年2回発行するための委員会に年数回参加しました。その中で「親の悩みは皆さん同じだな」とも思いましたし、逆に「各校や地域により条件や考え方が少しずつ違うな」とも感じました。いずれにせよたくさんの方と話をしたり、意見を聞くことができとても勉強になりました。

鹿島中も、町内3小学校等から子どもたちが集うので、考え方が少しずつ違い、初めは戸惑いもあると思います。しかしどの考えも正解の場合が多く、まずは「相手の話をしっかり聞く」ことが大切ではないかと思いました。

一年間不慣れなものが役員となりたいへんご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

(年度末の行事)	【場所はいずれも鹿島中】	
☆3月13日(水)	鹿島中学校卒業証書授与式	10:00～
☆3月19日(火)	PTA・教育活動後援会監査会	19:00～
☆3月21日(木)	第4回PTA執行部会	19:00～
☆3月22日(金)	修了式・離任式	
☆3月26日(火)	第2回PTA・教育活動後援会評議員会	19:00～

